

## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4323 URL <https://www.jast.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 平林 卓  
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 六車 千春（TEL）06-4560-1000  
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月12日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	14,929	12.6	1,693	61.9	1,720	59.8	1,106	64.7
2025年3月期中間期	13,260	9.3	1,045	4.2	1,077	6.8	671	3.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,041百万円（21.4％） 2025年3月期中間期 858百万円（22.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	44.77	—
2025年3月期中間期	27.38	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	22,775	15,155	66.3	610.61
2025年3月期	22,909	14,828	64.4	596.97

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 15,093百万円 2025年3月期 14,762百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2026年3月期	—	11.00			
2026年3月期（予想）			—	24.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	32,000	9.1	3,590	12.6	3,660	12.1	2,770	13.4	112.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	24,836,920株	2025年3月期	24,836,920株
2026年3月期中間期	117,968株	2025年3月期	107,568株
2026年3月期中間期	24,718,535株	2025年3月期中間期	24,536,420株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当中間期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(表示方法の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高149億29百万円(前年同期比12.6%増)、営業利益16億93百万円(前年同期比61.9%増)、経常利益17億20百万円(前年同期比59.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益11億6百万円(前年同期比64.7%増)となりました。

セグメント別の内訳は、以下のとおりとなっております。

#### (D X & S I 事業)

当事業につきましては、売上高94億37百万円(前年同期比14.5%増)、営業利益16億65百万円(前年同期比22.9%増)となりました。主な要因は、製造業、通信業等の大型プライム案件に加え、大学向けシステム機器販売等の好調により増収となったことによるものであります。

#### (パッケージ事業)

当事業につきましては、売上高33億円(前年同期比28.6%増)、営業利益11億21百万円(前年同期比74.9%増)となりました。主な要因は、戦略的大学経営システム「G A K U E N」シリーズにおける導入支援サービス及びE U C (関連システムの個別受託開発)、金融機関向け情報系統合システム「B a n k N e o」におけるP P (プログラム・プロダクト)販売等がそれぞれ増収となったことによるものであります。

#### (医療ビッグデータ事業)

当事業につきましては、売上高12億48百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益1億94百万円(前年同期比150.8%増)となりました。主な要因は、レセプト点検サービス及びデータ利活用サービス、生活保護向けレセプト管理クラウドサービス等の増収に加え、前期より当事業に加わった株式会社ケーシップの収益性が向上したこと等によるものであります。

#### (グローバル事業)

当事業につきましては、売上高9億42百万円(前年同期比28.7%減)、営業損失2億19百万円(前年同期は営業損失51百万円)となりました。主な要因は、マレーシアにおけるS A P導入サポート案件の受注引合いが前年を下回ったことによるものであります。

#### (報告セグメントに帰属しない一般管理費等)

全社費用につきましては、一般管理費10億67百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産の残高は168億8百万円(前連結会計年度末比1億60百万円増)となりました。これは主として売掛金及び契約資産が減少した一方で、現金及び預金、仕掛品が増加したこと等によるものであります。また、固定資産の残高は59億67百万円(同2億95百万円減)となりました。これは主として繰延税金資産の減少によるものであります。

流動負債の残高は55億99百万円(同4億58百万円減)となりました。これは主として契約負債が増加した一方で、賞与引当金及びその他に含まれる未払消費税が減少したこと等によるものであります。また、固定負債の残高は20億20百万円(同2百万円減)となりました。

純資産の残高は151億55百万円(同3億27百万円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高67億42百万円より19億82百万円増加し、87億25百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、28億13百万円の収入(前中間連結会計期間は5億87百万円の収入)となりました。前中間連結会計期間に比べキャッシュ・フローが22億26百万円増加した要因は、主として売上債権に係る入金が増加したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、42百万円の支出(同4億32百万円の支出)となりました。前中間連結会計期間に比べキャッシュ・フローが3億90百万円増加した要因は、主として投資有価証券の取得による支出、ソフトウェアの取得及び有形固定資産の取得による支出がそれぞれ減少したこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億53百万円の支出(同5億88百万円の支出)となりました。前中間連結会計期間に比べキャッシュ・フローが1億65百万円減少した要因は、主として配当金の支払額が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表しました売上高320億円(前連結会計年度比9.1%増)、営業利益35億90百万円(同12.6%増)、経常利益36億60百万円(同12.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益27億70百万円(同13.4%増)から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,110,014	9,088,710
受取手形、売掛金及び契約資産	8,765,791	6,493,498
有価証券	100,630	100,090
商品及び製品	100,632	188,048
仕掛品	253,919	436,820
原材料及び貯蔵品	3,455	3,071
その他	323,497	510,613
貸倒引当金	△10,752	△12,844
流動資産合計	16,647,188	16,808,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,523,388	1,514,571
減価償却累計額	△743,767	△811,907
建物及び構築物（純額）	779,621	702,663
土地	142,361	142,361
その他	589,407	610,781
減価償却累計額	△419,281	△440,999
その他（純額）	170,126	169,781
有形固定資産合計	1,092,109	1,014,806
無形固定資産		
のれん	229,090	204,014
顧客関連資産	39,355	27,183
ソフトウェア	118,608	308,885
ソフトウェア仮勘定	190,982	1,320
その他	7,704	7,704
無形固定資産合計	585,742	549,108
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667,447	1,674,338
退職給付に係る資産	822,076	816,843
繰延税金資産	686,799	495,562
長期預金	200,000	200,000
差入保証金	1,001,453	1,002,732
その他	247,067	253,545
貸倒引当金	△40,247	△39,880
投資その他の資産合計	4,584,597	4,403,143
固定資産合計	6,262,449	5,967,058
資産合計	22,909,637	22,775,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,509,040	1,432,773
短期借入金	2,167	—
1 年内返済予定の長期借入金	11,100	11,100
未払法人税等	688,159	471,651
契約負債	725,130	1,516,293
賞与引当金	1,624,259	1,030,777
役員賞与引当金	141,899	63,928
工事損失引当金	617	1,933
その他	1,355,616	1,070,593
流動負債合計	6,057,990	5,599,051
固定負債		
長期借入金	54,860	49,310
役員株式給付引当金	59,037	79,546
役員退職慰労引当金	1,600	2,200
退職給付に係る負債	1,112,082	1,121,783
資産除去債務	289,104	290,422
繰延税金負債	24,917	20,668
その他	481,364	456,301
固定負債合計	2,022,966	2,020,231
負債合計	8,080,956	7,619,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,535,409	1,535,409
資本剰余金	1,702,732	1,702,732
利益剰余金	10,963,987	11,400,292
自己株式	△60,176	△101,371
株主資本合計	14,141,953	14,537,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,698	159,437
為替換算調整勘定	388,053	315,822
退職給付に係る調整累計額	97,098	81,237
その他の包括利益累計額合計	620,850	556,497
非支配株主持分	65,876	62,223
純資産合計	14,828,680	15,155,783
負債純資産合計	22,909,637	22,775,066

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
売上高	13,260,660	14,929,157
売上原価	9,811,908	10,631,078
売上総利益	3,448,752	4,298,079
販売費及び一般管理費	2,403,074	2,604,919
営業利益	1,045,678	1,693,160
営業外収益		
受取利息	13,538	14,911
受取配当金	5,778	5,657
受取賃貸料	1,569	1,662
為替差益	635	2,956
助成金収入	12,337	1,720
貸倒引当金戻入額	—	285
その他	6,094	4,414
営業外収益合計	39,954	31,607
営業外費用		
支払利息	862	3,415
貸倒引当金繰入額	2,491	—
固定資産除却損	4,655	42
その他	467	451
営業外費用合計	8,476	3,909
経常利益	1,077,156	1,720,857
特別損失		
投資有価証券評価損	—	24,239
特別損失合計	—	24,239
税金等調整前中間純利益	1,077,156	1,696,617
法人税等	399,916	587,199
中間純利益	677,240	1,109,417
非支配株主に帰属する中間純利益	5,397	2,796
親会社株主に帰属する中間純利益	671,842	1,106,621



## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	677,240	1,109,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,553	23,738
為替換算調整勘定	183,887	△75,298
退職給付に係る調整額	△20,239	△15,861
その他の包括利益合計	181,201	△67,421
中間包括利益	858,441	1,041,996
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	849,512	1,042,267
非支配株主に係る中間包括利益	8,929	△271

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	1,077,156	1,696,617
減価償却費	85,979	101,203
ソフトウェア償却費	18,173	31,437
のれん償却額	23,423	23,470
顧客関連資産償却額	10,835	10,873
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△203,509	△592,754
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,941	11,877
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	18,604	5,232
受取利息及び受取配当金	△19,316	△20,568
支払利息	862	3,415
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	381,729	2,251,416
契約負債の増減額 (△は減少)	766,771	792,169
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△80,624	△269,934
仕入債務の増減額 (△は減少)	△211,913	△71,920
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	24,239
その他	△772,516	△565,049
小計	1,098,594	3,431,727
利息及び配当金の受取額	11,526	20,157
利息の支払額	△862	△3,415
法人税等の支払額	△521,539	△634,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	587,718	2,813,800
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△34,032	△9,105
有形固定資産の取得による支出	△79,341	△10,530
有形固定資産の売却による収入	28	—
ソフトウェアの取得による支出	△116,740	△18,072
投資有価証券の取得による支出	△201,121	△1,127
貸付けによる支出	△1,213	△10,180
貸付金の回収による収入	774	6,900
差入保証金の回収による収入	6,554	200
差入保証金の差入による支出	△7,481	△1,998
その他	—	1,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,571	△42,361
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△2,020
リース債務の返済による支出	△19,830	△13,751
長期借入金の返済による支出	△6,930	△5,550
自己株式の取得による支出	—	△58,887
配当金の支払額	△558,597	△670,316
非支配株主への配当金の支払額	△2,868	△3,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588,225	△753,907
現金及び現金同等物に係る換算差額	48,815	△34,919
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△384,263	1,982,612
現金及び現金同等物の期首残高	7,515,186	6,742,894
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,130,923	8,725,507

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

前中間連結キャッシュ・フロー計算書において「定期預金の預入による支出」と「定期預金の払戻による収入」をそれぞれ表示しておりましたが、取引の実態をより適切に反映するため、当中間連結会計期間より「定期預金の増減額」として純額で表示する方法に変更いたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前中間連結会計期間の連結キャッシュ・フロー計算書についても新たな表示方法に従い組替えを行っております。

この結果、前中間連結会計期間の連結キャッシュ・フロー計算書において、「定期預金の預入による支出」△429,340千円、「定期預金の払戻による収入」395,307千円として表示していたものは、「定期預金の増減額」△34,032千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	8,239,108	2,567,198	1,132,858	1,321,495	13,260,660	—	13,260,660
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	22,210	1,361	104	23,941	47,616	△47,616	—
計	8,261,318	2,568,559	1,132,962	1,345,436	13,308,276	△47,616	13,260,660
セグメント利益又は損失 (△)	1,355,416	641,194	77,417	△51,423	2,022,604	△976,926	1,045,678

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益又は損失は中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	D X & S I 事業	パッケージ 事業	医療 ビッグ データ 事業	グローバル 事業	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	9,437,176	3,300,889	1,248,662	942,429	14,929,157	—	14,929,157
2. セグメント間の内部売上 高又は振替高	7,445	—	2,801	41,711	51,958	△51,958	—
計	9,444,622	3,300,889	1,251,463	984,141	14,981,116	△51,958	14,929,157
セグメント利益又は損失 (△)	1,665,576	1,121,307	194,127	△219,890	2,761,120	△1,067,960	1,693,160

(注) 1. 調整額のセグメント利益は、全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
2. セグメント利益又は損失は中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。